

最近新薬の発売が続く、臨床医にとって日常診療での選択肢が増えることは実に嬉しい。これに伴い、新薬の治療指針やガイドラインの見直し、地域研究会から全国レベルの学会に至るまで、新薬関連の講演会やセミナーが増えた。皮膚科学会全体の活性化にもつながる。一時は医療費高騰を受けて、大病院でも後発品の使用量増加を余儀なくされ、全国レベルの学会運営の資金調達に危機感を募らせたが、新薬のおかげで学会運営は楽になったと聞く。治療内容に幅ができると、重症や段階ごとの治療法を患者に提供できる。重症の尋常性や関節症性乾癬においては、生物学的製剤の進歩により難治性皮疹や関節炎が完全に消失する時代が到来している。中等症の乾癬には診療所でも安心して使用できる内服薬が発売され、悩みの種であった頭皮乾癬のシャンプー剤も使える。重症度や改善度、部位別に治療の選択肢がある。尋常性座瘡、帯状疱疹、爪白癬外用液なども新薬が有用である。アトピー性皮膚炎においてもいくつかの生物学的製剤の治験が進行中で、近く発売される薬剤もある。治療法の少ない皮膚疾患は多く、有用性が高く安全な治療薬の開発が今後も大いに望まれる。

今月号の特集は「顔の結節」である。日常診療の現場で顔の結節を主訴に来院する患者は多い。顔はみえるところで大きさや形の変化に患者は気づく。ダーモスコピー、超音波やMRIなどの画像を参考に診断するが、最終的には皮膚生検や切除しないと最終診断に至らない例が少なくない。数多くの臨床像をみて、臨床的な特徴を捉えたと病理組織診断が待ち遠しくなる。ダーモスコピーの普及は目覚しく、診断に大いに貢献している。悪性腫瘍にとどまらず、良性腫瘍も病理組織像を裏打ちする所見をみると病理組織結果が楽しみになる。いずれ本誌でもダーモスコピーの特集を組む予定であり、今月号ともども日常診療に役立てていただきたい。(H.M.)

特集 乾癬 2017

- ◆editorial 向井 秀樹
- ◆topics 乾癬の病態理論と治療の変遷 小宮根真弓
- ◆展望 乾癬性関節炎(関節症性乾癬)研究の変遷 山本 俊幸
- ◆治療 爪乾癬の診断と治療 齋藤 昌孝, 種本 紗枝
- ◆臨床例
 - Behçet病の病勢と一致して皮疹の改善と悪化がみられた尋常性乾癬 乙竹 泰ほか
 - 尋常性乾癬にIgG4関連疾患が合併した症例 吉田有友子ほか
 - 外陰部尋常性乾癬 赤石奈保美, 田中 厚
 - photosensitive psoriasis 永島 和貴ほか
 - 開口障害を生じた乾癬性関節炎 渡部 大輔ほか
 - 反応性アミロイドーシスを続発し不幸な転帰をとった関節症性乾癬 広瀬 憲志ほか
 - 指趾炎を伴い、仙腸関節の全強直と竹様脊柱を呈した乾癬性関節炎 西原 清子ほか
 - 尋常性乾癬が先行したと考えられるIL-36受容体拮抗因子欠損症(DITRA) 笠 ゆりなほか
 - 生後1カ月の乳児に発症した汎発性膿疱性乾癬の2症例 塩味 由紀ほか
 - 胆石症痛発作により憎悪したと考えられる汎発性膿疱性乾癬 一樹 菜央ほか
 - 膿疱性乾癬の治療中に肺血栓塞栓症を合併し死亡した1例 大槻 友紀ほか
 - Crohn病に対するインフリキシマブ投与中に乾癬様皮疹が生じた小児例 金田 一真ほか
 - アダリムマブが奏効した掌蹠の著しい角化を伴う乾癬 竹下 雅子ほか
 - adalimumab投与中にVZV髄膜炎を発症した尋常性乾癬 田口 麻莉ほか
- ◆学会ハイライト 第116回日本皮膚科学会総会を振り返って 相場 節也
- ◆Drug Information コセンティクス®皮下注150 mg
- ◆New Drugs アメナリーフ®
- ◆皮心伝心 NEtosisと自己抗原 杉浦 一充
- ◆蝶の博物詩 西山 茂夫
- ◆診察室の四季 斉藤 隆三
- ◆皮膚科のトリビア 浅井 俊弥
- ◆声(質疑・応答を歓迎します)

皮膚病診療 Vol. 39, No.11 (2017)

平成29年10月25日印刷

平成29年11月1日発行

1部定価2,400円(本体)+税 送料82円

年ぎめ予約購読料35,800円(本体)+税

発売所/丸善出版株式会社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階

TEL 03-3512-3256(代表・受注センター) FAX 03-3512-3270

編集人 西岡 清

発行人 山田 淳史

発行所 株式会社協和企画

〒105-8320 東京都港区虎ノ門1-10-5 3階

電話:03-6838-9200(代) 03-6838-9225(編集)

振替口座:00190-0-36746

印刷所 株式会社 恒陽社印刷所

ご購入ご希望の方は直接弊社もしくは書店までお申し込みください。

© 株式会社 協和企画 2017年

・JCOPY <(社)出版者著作権管理機構 委託出版物>

本書の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に、(社)出版者著作権管理機構(電話03-3513-6969, FAX03-3513-6979, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。